

議事録兼報告書

会議名称	外部評価報告書検討会
日時	平成28年9月28日(水) 13:35~14:55
場所	庁議室
議題	平成28年度伊那市事務事業外部評価報告書(案)について
議事内容	
1 開会(鈴木副会長)	
2 あいさつ(上野山会長) 先月合同で現地確認を行い、その後各班で評価会議を行った。本日は忌憚のない御意見を出していただき報告書を出したいと思う。	
3 協議事項 (1) 平成28年度伊那市事務事業外部評価報告書(案)について —資料に基づき事務局より説明— —A班評価結果について上野山会長より説明— —B班評価結果について鈴木副会長より説明— <民俗資料館管理運営> ・同じ意見。「実施主体の見直し」で良いと思う。旧井澤家住宅のように指定管理者制度にしたら地元の大事な施設をPRできると思う。(委員) ・県補助金の額が分からないということだったが分かったか。それによって考え方が変わる。(委員) →説明と違うが、通常管理運営の補助はないとのこと。その他の意見にある「・県宝としての補助金の収入先を管理運営に充当すべきであり、調整を行ったほうが良い」を削った方が良いと思う。(事務局) →削ってください。(上野山会長) <スポーツ大会管理運営> ・当日話を聞いて運営や学校の苦勞が分かった。検討するにはもう少し時間が必要と感じた。(委員) ・現場の声を吸い上げる機会があれば良いと思う。(委員) ・将来オリンピックにつながる子どもを育てる意味もあると思う。(委員) ・日程、審判員のことなどが問題なら行政が調整役を果たすべき。(委員)	

＜気の里ヘルスセンター柵の木管理運営＞

- ・公共施設の集約や指定管理者制度は必要だと思う。検討の際には住民の意見を聴く必要もあると思う。担当課でも挙げているが、ジオパークと関連付けた活用の可能性があると思うので検討を。(委員)
 - ・美和ダムやサッカー場とタイアップして大学や高校を呼ぶと、作戦会議に利用価値があると思う。(委員)
 - ・指定管理者制度の場合、大きい施設なので受け手があるか心配。また、民間が運営する場合、今やっている東部中の料理教室のようなものができなくなる心配はないか。(委員)
- 施設の設置者は伊那市なのでそういうことはない。指定管理者制度は手法の一つなので、施設の集約等も含めて検討したい。(総務部長)

削る部分を除き、この報告書(案)を市長への報告としてよろしいか。(上野山会長)

→委員了承

(2) その他

—今後のスケジュールについて事務局より説明—

4 その他

- ・事業の選定について口出しはしないが、事務局で落とし所を作ってそこへ向かうやり方ではない方がいいと思う(委員)
- 大事な意見。来年度は事業の一覧から委員の皆さんに選んでいただくやり方でどうかと思う。(総務部長)

5 閉会(鈴木副会長)

以 上